

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 膠原病に関連した間質性肺疾患の病態の解明に関する研究 』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 膠原病科 職位・氏名 院内講師・村岡成

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は膠原病に関連した間質性肺疾患の病態を解明することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、膠原病に関連した間質性肺疾患の新たな治療開発につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

収集した試料・情報は解析・管理のため東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野(研究責任者:村岡成)に提供します。検体は直接手渡しし、情報提供は記録媒体の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:気管支鏡で診断のために行った肺組織

情報:性別・年齢、病歴、診療の治療歴、組織診断結果および、臨床診断名

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年11月より提供を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井謙

【試料・情報の取得方法】

対象者:2015年1月～2024年12月までに東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科において、気管支鏡下肺生検を受けた方

方法:カルテから、病理診断結果と疾患名を抽出します。また、肺生検組織に疾患に関係する分子が発現しているかを調べます。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医学部 研究代表者: 村岡成 役職:院内講師

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院/東邦大学医学部

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年10月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科

職位・氏名 講師・一色琢磨

電話 03-3762-4151 内線 6555